

# DU-151M タイムコードモニタ

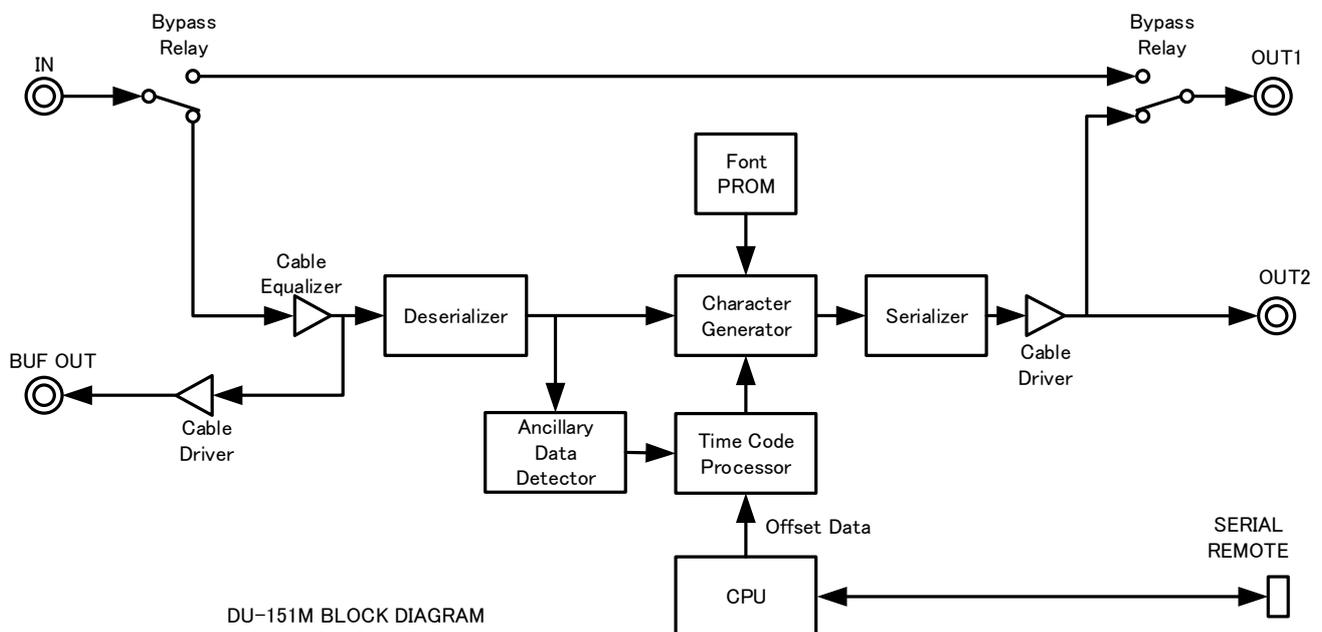
## 概要

- 入力されたHD-SDIまたはSD-SDI映像信号の補助データパケット領域に多重されている、タイムコード(SMPTE RP188準拠)を検出して表示します。
- 検出および表示処理を、ハードウェアで行うことによりフィールド/フレーム遅延を発生しません。
- シリアル通信により、設定されたオフセット値を加えたタイムコード値を表示します。タイムコード表示の日替わり時刻を、24~36時まで値で設定できます。
- 外部からシリアル通信でタイムコード値を読み出すことが可能です。

## 機能

- タイムコードの検出  
検出パケットのタイムコード識別コードにより、タイムコードがLTCかVITCを検出します。「自動」モードの場合、若いラインに重畳されているタイムコードを優先して検出します。「LTC」または「VITC」モードの固定も可能です。
- オフセット値の加算／減算  
シリアル通信コマンドにより、3種類のオフセット値を設定することが可能です。設定された3種類のオフセット値から、1つを選択して検出したタイムコードに加算または減算します。ドロップフレームについては特別な処理は行っていません。

## ブロック図

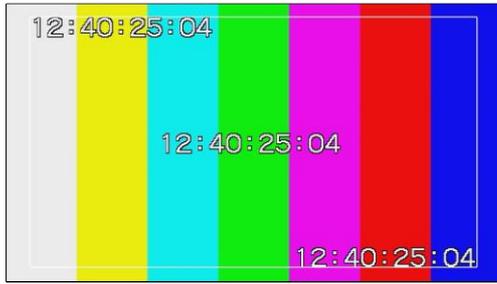


DU-151M BLOCK DIAGRAM

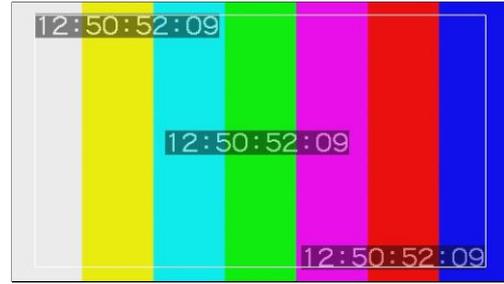
## 筐体および実装可能台数

筐体	実装可能台数	2重化電源	備考
DU-20	2	×	1Uハーフラックサイズ
DU-40	4	○	1Uラックサイズ
DU-100	16	○	3Uラックサイズ 別途FANユニットDU-101(1U)が必要

## ■ タイムコード表示例/仕様



▲表示例



▲50%ミックス表示例

VITCモードの場合、フレーム表示の右側に「\*」マークで2ndフィールドを表示します。

項目	仕様	備考
表示フォント	1種類	16×24ドット
文字サイズ	2種類	Smallサイズ/Largeサイズ
表示方式1	100%スーパーインポーズ	文字色＝白/エッジ色＝黒
表示方式2	50%ミックス	文字色＝白/ベース色＝黒
水平表示位置	固定:3種類ユーザー設定:1種類	左端、中央、右端
垂直表示位置	固定:3種類ユーザー設定:1種類	上端、中央、下端

## ■ 定格

映像信号規格	HD-SDI : SMPTE 292M 1080i/59.94Hz SD-SDI : SMPTE 259M D1/59.94Hz		
タイムコードパケット規格	SMPTE 188RP		
タイムコード規格	SMPTE 12M		
映像信号入出力	HD-SDI/SD-SDIは入力信号による自動切換え 入力 1系統、アクティブループスルー出力1系統 出力 1系統2分配 電源断時、IN=OUT1間は高周波リレーによりバイパスされます		
制御入出力	シリアル制御I/F 1系統 RS-232CまたはRS-422 (D-SUB 9pin) ALARM出力(筐体) 1系統 (DU-20:ミニチュアデルタリボン(MDR)14pin) (DU-40/100/101:アンフェノール14pin)		
使用条件	連続使用		
動作環境	周囲温度:5℃~40℃		
電源	電源電圧 AC100V ±10% 50/60Hz		
消費電力	AC100V 10VA以下 DU-20筐体実装時20VA 以下		
筐体	DU-20	216(W) × 310(D) × 44(H) 重量:約1.5kg (内蔵ユニット除く)	実装可能台数 2
	DU-40	432(W) × 321(D) × 44(H) 重量:約5.5kg (内蔵ユニット除く)	実装可能台数 4
	DU-100	430(W) × 400(D) × 132(H) 重量:約6.0kg (内蔵ユニット除く)	実装可能台数 16
	DU-101(FAN)	430(W) × 380(D) × 44(H) 重量:約3.0kg (DU-100とセット)	

## ■ 背面

